

地歴 問

地理歴史等

24 年 度

注 意

1. 「解答はじめ」というまで開いてはいけない。
2. 問題は1冊(本文25ページ, 下書用紙2枚), 解答用紙は1枚である。下書用紙は問題冊子の中にはさみこんであるので引き抜いて使ってよい。なお, 問題冊子と下書用紙は持ち帰ってよい。
3. 全部の解答用紙に受験番号を書くこと。受験番号は次の要領で明確に記入すること。

(例) 受験番号50001番の場合 →

5	0	0	0	1
---	---	---	---	---

4. 1) 世界史, 2) 日本史, 3) 地理, 4) 倫理, 政治・経済, 5) ビジネス基礎, 以上5科目のうちから1科目を選んで答えよ。さらに選択科目の番号を受験番号の隣の欄に書くこと。

(例) 2) 日本史を選んだ場合 →

					2
--	--	--	--	--	---

5. 解答は, 解答用紙の所定の位置に横書きで書くこと。他の所に書くと無効になることがある。字数などの指示がある場合は, その指示にしたがって書くこと。字数制限がある場合, 洋数字およびアルファベットにかぎり, 1マスに2文字入れることができる。句読点は, 1マスに1文字とする。問題番号にも, 1マスを使用すること。例えば問1ならば1と書けばよい。

倫理, 政治・経済

I 次の文章を読み、以下の設問に答えなさい。

規範倫理学は、人々が現に受け入れている倫理規範を枚挙・記述するのではなく、それを問い直すものである。つまり、人々が受け入れる倫理規範が正当なものであるかどうか、正当であるとすればその根拠は何かを問い、倫理規範の正当化を行う。また、人々が採用すべき規範を積極的に提示しようとする傾向も規範倫理学には伴う。

規範倫理学には目的論と義務論という代表的な立場がある。まず、目的論の基本構造を描くことにしよう。たとえば、「困っている人を助けるべきである」という倫理規範については、なぜそうすべきかと問うことができる。これには、「困っている当人の苦しみを減少させ、それによってその人の幸福を増大させるという目的に貢献するからだ」と答えることができる。このように一般に、倫理規範は「そうすることが何らかの目的にとって有益であるから」という理由から正当化されることがある。つまり、倫理規範の命じる行為が目的として考えられた善を実現する手段として役立つという理由で、その規範が正当化される。倫理規範をこのようにして正当化するのが目的論である。また、ある倫理規範に従った行為が目的としての善を実現しているかどうかは、行為の帰結において決定される。この点に注目して、行為の善悪を行為の帰結によって決定するのが帰結主義であり、目的論と帰結主義は重なりあう。

どのような目的が善であるかによって、目的論を区別することができる。自己の幸福を増大することが善であるか考えるのが利己主義である。自分の幸福を度外視し、他者の幸福の増大だけを目的とするのが利他主義である。しかし、利他主義を徹底するなら、自身の幸福追求は断念するほかないだろう。ここから、利己主義と利他主義との調和を図ろうとする立場が生まれる。その代表的な例が、全体の幸福実現を目指す功利主義だろう。(中略)

さて、ある倫理規範に従った行為がその帰結において善を生み出さない場合、その規範は打ち捨てられてもよいのだろうか。目的論に対してそう問い質すのが義務論である。たとえば、おそらく多くの人が「正直であることは善い」と考えている。たしかに、私が正直であることによって、自分や他人の幸福が増加することはないかもしれない。しかし、だからといって、正直である必要はないとは言えないだろう。むしろ、正直であることがどのような帰結を生み出そうとも、「正直であることは善いがゆえに、正直であるべきだ」と考えられるのではないだろうか。こうした発想をその基礎におくのが義務論である。それによれば、行為の結果がどうであれ、義務は義務であるから行われなければならない。義務論の代表として[X]の倫理学を挙げることができる。[X]によれば、ある行為が善い行為であるのは、それが結果として幸福を生み出すからではない。むしろ、そうすることが義務であるという理由から、無条件に義務に従って行われる行為が善い行為なのである。

(馬淵浩二「規範倫理学」、『岩波講座哲学 06 モラル/行為の哲学』、岩波書店、2008年より抜粋)

問 1 下線部の立場の創始者について、名前を明示しつつ、道徳的な善さについてのその思想内容を説明せよ。また、この人がそれをいかにして社会の中で実現しようと考えたかについて説明せよ。(200字以内)

問 2 義務論的立場の代表として言及されている哲学者 X について、名前を明示しつつ、その倫理思想について「実践理性」「道徳法則」「定言命法」というキーワードを用いて説明せよ。なお、その際、文中にある「目的論」の立場との違いが明確になるように留意すること。(200字以内)

II 次の表は、2011年9月現在の世界各国の新規原子力発電計画である。この表を見て、下の設問に答えなさい。

表 各国の原子力発電計画 (2011年9月現在)

国名	建設中原子炉数	計画中原子炉数*1	(参考)既設原子炉数
中国	26	52	14
ロシア	10	14	32
インド	6	17	20
韓国	5	6	21
日本	2	10*2	51
カナダ	2	3	18
スロバキア	2	0	4
アメリカ	1	6	104
アルゼンチン	1	2	2
フランス	1	1	58
パキスタン	1	1	3
イラン	1	1	0
フィンランド	1	0	4
ブラジル	1	0	2
ポーランド	0	6	0
英国	0	4	18
U A E*3	0	4	0
トルコ	0	4	0
ベトナム	0	2	0
インドネシア	0	2	0
カザフスタン	0	2	0
バングラディシュ	0	2	0
ベラルーシ	0	2	0

アルメニア	0	1	1
エジプト	0	1	0
リトアニア	0	1	0
ヨルダン	0	1	0

* 1 計画中原子炉とは、具体的な建設計画があり、設置許可、資金調達などについて合意がなされていて、8年から10年以内に運転開始予定の原子炉を意味する。

* 2 日本の原子力政策は2011年9月現在大幅な見直しが行われている。

* 3 アラブ首長国連邦

資料：世界原子力協会(World Nuclear Association)ホームページより作成

問 1 原子力発電をめぐる世界の傾向について、この表から何を読み取ることができるか。2011年3月11日に発生した東日本大震災に伴う東京電力福島第一原子力発電所の事故の影響にも言及しつつ述べなさい。また、そのような傾向の背景にある要因を簡潔に説明しなさい。(200字以内)

問 2 世界の原子力関連活動の規制を行う国際機関は何か。その機関のはたらきと、現在直面している問題、さらに問1のような情勢下で直面するであろう課題について説明しなさい。(200字以内)

Ⅲ 以下の表は、2005年から2010年にかけての日本における薄型テレビの価格指数と100世帯当たり保有数量をまとめたものである。この表を見て、下の設問に答えなさい。

薄型テレビの価格指数とは、同じ画面の大きさで機能を持つ薄型テレビの各年の価格を2005年の価格を100として表したものである。たとえば、2010年の22.4という数字は、同じ画面の大きさで機能を持つ薄型テレビの価格が、2005年の価格を100とすると2010年には22.4だったことを示している。

100世帯当たり保有数量は、調査対象世帯における薄型テレビの保有台数を調査し、100世帯当たり何台の薄型テレビが保有されているかを推定したものである。2010年の108.5という数字は100世帯当たり108.5台が保有されていることを意味しており、一部の世帯では2台以上の薄型テレビが保有されていることを示唆している。

年	2005	2006	2007	2008	2009	2010
薄型テレビの価格指数(年平均)	100	74.4	58.3	46.1	32.7	22.4
100世帯当たり保有数量(台)	14.2	23.9	37.4	58.6	78.5	108.5

資料：総務省『消費者物価指数』、内閣府『消費動向調査』

問1 薄型テレビの市場について考えなさい。需要曲線と供給曲線のどちらかだけが動くことで2005年から2010年にかけての変化が起こったと仮定しなさい。需要曲線と供給曲線のどちらがどのように動いたことで、2005年から2010年にかけての変化を説明できるか述べなさい。そのうえで需要曲線あるいは供給曲線を動かした原因としてもっとも重要だと考えられるものを述べなさい。(200字以内)

問 2 2011年7月24日の地上アナログ波の送信中止は、地上デジタル波の受信機能を持たないブラウン管テレビから地上デジタル波の受信機能を持つ薄型テレビへの買い替えをうながしたといわれている。地上アナログ波の送信中止が、薄型テレビの需要曲線あるいは供給曲線のどちらかだけを動かしたと仮定しなさい。この時、需要曲線あるいは供給曲線のうち、どちらがどのように動いたと考えられるか述べなさい。また、その結果として、地上アナログ波の送信中止が薄型テレビの価格と保有数量にどのような影響を与えたと考えられるか述べなさい。(200字以内)